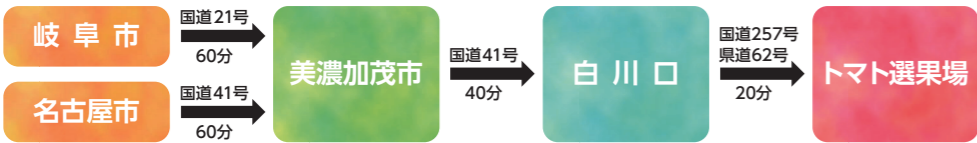




美濃白川は三十人そこそこの  
小さな産地だからこそ、  
あなたが本当に必要なのです！



美濃白川  
トマト選果場  
までのアクセス  
名古屋市・岐阜市、いずれからも  
概ね2時間で当産地の選果場  
までアクセスできます。



美濃白川就農応援会議	
めぐみの農業協同組合(美濃白川夏秋トマト部会事務局)	
白川営農経済センター	0574-72-1031
東白川トマト選果場	0574-78-2402
白川町役場 農林課	0574-72-1311
東白川村役場 産業振興課	0574-78-3111
可茂農林事務所 農業普及課	0574-25-3111



清流の国ぎふ

©岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモト0542  
清流の国岐阜県#0061



～私たちと一緒にトマトをつくりましょう～

# およの夢かなえり

美濃白川夏秋トマト部会

# 夏秋トマト産地「美濃白川」が他の産地と違うところ

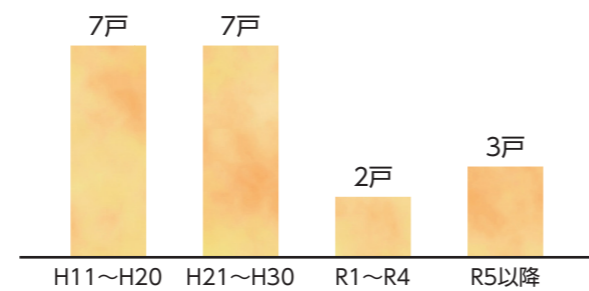
## ■ 地域外からの就農希望者の受け入れ実績には自信があります

- 受入れの歴史が古く、最古参の方は平成12年に移住・就農しています。
- 令和4年の生産者数は34戸のうち、15戸が地域外出身者です。

【R2産の白川町・東白川村の生産者数と地域外出身者数】

地域	人数	トマト生産者数	うち地域外出身者
白川町		19	11
東白川村		15	4
合計		34	15

【地域外出身のトマト就農者数推移】



※「美濃白川」は白川町と東白川村にまたがって存在するトマト産地です。

## ■ トマトの味、栽培技術には自信があります

- 産地全員が互いに顔見知り、情報交換がスムーズ。
- 食味重視、美味しい品種にこだわっています。
- 鮮度感を重視し、遠方を避け県内に全量出荷しています。



## ■ 白川町・東白川村は移住希望の方を優遇する制度が整っています

- 白川町・東白川村は高齢率が高いため、手厚い移住者優遇制度があります。
  - ・条件が合致すれば住宅購入時に100万円前後を助成する制度があります。
  - ・国の青年就農給付金に加え、対象外の方でも独自の支援制度があります。
  - ・ビニールハウスの設置に対して岐阜県から1/3程度の助成を受けられますが、町・村からも上乗せして助成する制度が整備されています。
- 「町」や「村」等小さい行政区のフットワークの軽さには驚く事請け合いです。



## 産地からのメッセージ

ウチは30人そこそこの小さなトマト産地。最初は、ただただ真面目に楽しくトマトを作っていました。しかし、ある日、就農を夢見る方が産地にやってきました…

「このトマトはとても美味しい。気に入った！」

美濃白川のトマトの味に惚れた方を仲間を迎え入れながら……  
 気がついたら、生産者の半数近くが都市部から引っ越してきた方々に……  
 正直、農業なんて人と違う生き方を選べば、それなりにしんどいよ。  
 何がおきても他人のせいにはできないからね。



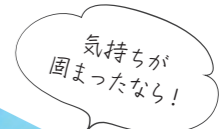
それでも人と違う生き方を選んだ人が集まる産地

美濃白川夏秋トマト部会

# 美濃白川でトマト生産者を目指すには

## ■ まずは連絡をいただければ幸いです

- 栽培期間(6月~10月)なら、産地視察の準備をいたします。
- 白川町・東白川村の豊かな自然を実際に体感してください。
- あなたが就農の道を選ばなくても、私たちは美濃白川のトマトのファンが1人増えたと考えています。「迷惑をかける」という考えは必要ありません。



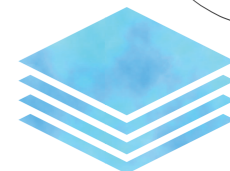
## ■ 「夏秋トマトならやっていけそうだ」

研修を受けるにあたり、3月末までに進める作業



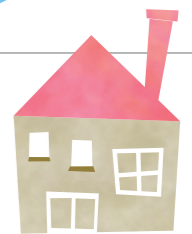
### 活用できる各種制度を確認する

- ・農業次世代人材投資事業。
- ・ビニールハウス設置に関する補助事業。
- ・住宅購入の助成制度を始めとした町村独自の支援制度。



### 住む場所を決める

- ・拠点となる住居、あるいは研修期間のみの仮住まいかを決める。
- ・空き家バンクに登録されている物件を確認する。



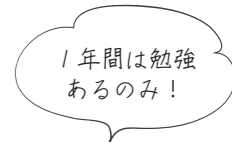
### トマト栽培の師匠を決める

- ・基準を満たした個性豊かな8名が、指導者として岐阜県に登録されています。

## ■ 「夏秋トマトの勉強を始めるぞ！」

トマト経営に必要なスキルの習得と就農準備を同時進行させるスケジュール

就農に向けた準備	時期	大まかな研修内容
農地を探す。 研修中は仮住まいという方は拠点となる住居を探す。	4月 8月	〈師匠の元で現場研修〉 ほ場準備・育苗・温度管理・苗の植付 かん水・誘引・脇芽かき・着果処理・収穫 出荷のルール・病害虫・撤収・反省
農地の確定	9月	
ハウスの設計・見積	10月	
就農計画作成	11月	座学による基礎学習
苗・肥料の発注	1月	
ハウス等設備の設置・導入	3月	



## ■ 「スタートラインに立った！」

就農開始はゴールではなくスタートライン、ここからは一生勉強です。

- ・産地の仲間がビニールハウスの設置の手伝いに来てくれます。
- ・ハウスの設置後灌水施設の配管作業など、やる事は目白押し。
- ・経営が不安定な就農から5年間は、指導員が優先的に訪問します。

